

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
雲仙市小浜町	北野地区	令和2年11月20日	平成31年3月

### 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	60.0ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	56.3ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	21.0ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	18.0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	2.9ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.3ha
(備考)	

### 2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・道が悪く整備をしようにも市道が含まれている等の問題があり、整備ができない。そのため機械が入っていけない農地があり、荒れてきている。</li> <li>・地域の耕作者の年齢が高く、後継者もいない。</li> <li>・田が多く整備が難しい。</li> </ul>
--

### 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の中心経営体は22経営体であるが、高齢なこともあり、今後は大規模に耕作しているみやもと農園が中心となって農地を担うほか、農地中間管理事業を活用し、外部から担い手を探す必要がある。</li> </ul>
--

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向			備考
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲	
個人	18経営体	—	15.7ha	—	16.0ha		
法人	1経営体						

### 4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

<ul style="list-style-type: none"> <li>○農地の貸付の意向 貸付けの意向が確認されている農地は、33筆、15,249㎡となっている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○農地中間管理機構の活用方針 農地所有者は、出し手・受け手にかかわらず、原則として、農地を機構に貸し付けていく。 中心経営体が病気や怪我等の事情で営農の継続が困難になった場合には、農地バンクの機能を活用し、農地の一時保全管理や新たな受け手への付け替えを進めることができるよう、機構を通じて中心経営体への貸付けを進めていく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○基盤整備への取組方針 水田の耕作条件良くし、耕作条件の向上を図るため、農地中間管理機構関連基盤整備事業の活用を検討を始める。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○鳥獣被害防止対策の取組方針 イノシシによる被害が多いため、防護柵の設置・管理を徹底する。</li> </ul>